首都圏中央連絡自動車道（神奈川県区間）の整備促進に関する要望を行いました

神奈川県商工会議所連合会（会頭：佐々木謙二）、神奈川県商工会連合会（会長：関戸昌邦）、横浜市幹線道路網建設促進協議会（会長：藤木幸夫）、相模原市公共交通網の整備を促進する会（会長：河本洋次）など、県内の１３市町の民間団体では、平成２５年７月３１日に、『首都圏中央連絡自動車道（神奈川県区間の高速横浜環状南線・横浜湘南道路・さがみ縦貫道路）の整備促進に関する要望』を行いました。

当日は、神奈川県商工会議所連合会の佐々木謙二会頭（横浜商工会議所会頭）を先頭に、神奈川県商工会連合会の関戸昌邦会長、横浜市幹線道路網建設促進協議会の塚原良一副会長（神奈川県商工会議所連合会・横浜商工会議所専務理事）、相模原市公共交通網の整備を促進する会の石塚良昭会長代理（相模原商工会議所副会頭）など、合計５７名の関係者により、国土交通省、地元選出の国会議員などに要望書を提出しました。

国土交通省では、佐々木謙二会頭が赤澤亮正 国土交通大臣政務官に面会し、要望書を直接提出したほか、川本正一郎 都市局長、吉田光市 道路局次長などに面会のうえ要望書を提出しました。

赤澤国土交通大臣政務官に要望書を提出する佐々木会頭（左から２番目）

赤澤国土交通大臣政務官に要望する佐々木会頭（左）